

外国人にも楽しんでほしい！ 阿佐谷七夕まつりに初の通訳ボランティア！

6日から始まった「第61回阿佐谷七夕まつり」で、今年初めて、案内所に通訳ボランティアが登場しました。東京オリンピック開催を見据え、外国人観光客の増加に対応していくため、阿佐谷七夕まつり連合会では、通訳ボランティアの活動の場を広げていきたい考えです。

本日、始まった「第61回阿佐谷七夕まつり」は、毎年多くの観客が訪れる都内最大級のまつりで、昨年は75万人もの人で賑わいました。観客の中には、日本の地域行事を楽しもうと、外国人観光客なども多く含まれます。

また、一昨年前から、阿佐谷七夕まつりの生みの親である阿佐谷パールセンターを含め、JR阿佐ヶ谷駅周辺の10の商店会が合同で阿佐谷七夕まつりを開催するようになり、規模が大きくなっています。(今回は11商店会)

阿佐谷七夕まつり連合会では、東京オリンピック開催を見据え、外国人の観客にも阿佐谷七夕まつりを楽しんでいただこうと、今年初めて、駅前広場に設置した案内所に、通訳ボランティア(英語)を置きました。

通訳ボランティアの役を担うのは、杉並区交流協会に語学ボランティアとして登録している区民です(語学ボランティアの登録数は約250名)。阿佐谷七夕まつり連合会の要請を受け、杉並区交流協会が呼びかけました。通訳ボランティアは、6日から10日までの5日間、午後3時から夜8時までの時間帯、1日一人ずつ案内所に立ち、外国人の問いかけに答えます。

6日、午後3時15分ごろ、早速案内所を訪れた3人組の外国人がいました。通訳ボランティアの水谷美ほさんは、流暢な英語で場所を案内したり、催しの内容を説明していました。

阿佐谷七夕まつり連合会では、今後、東京オリンピックの開催に伴う外国人観光客の増加に対応していくためにも、通訳ボランティアの活動の場を広げたいと話しています。



【問い合わせ先】

阿佐谷七夕まつり連合会(阿佐谷パールセンター事務局) TEL: 3312-6181
杉並区交流協会 TEL: 5378-8833
総務部広報課 TEL: 3312-2111(代表)